

## 令和4年度事業報告について

令和4年度も新型コロナウイルス感染症の影響を色濃く受けた年度でした。掲げた目標に対する結果は次のとおりです。

- ①事業高目標：6億6千万円→6億9,240万円
- ②会員数：2,300人→2,240人
- ③就業率：80%→78.9%

事業高では、目標を3,240万円上回りましたが、「広報紙配布業務」の配送が民間宅配業者に委託されたことにより、これのみで6,450万円の減となりました。

会員数では、年間35回の入会説明会と3回の出前説明会を開催した結果、県下でもトップクラスの41人の会員増となりました。開催委員会の努力の賜です。

就業率では、残念ながら目標の80%にはとどきませんでした。

事業高の目標達成は、各委員会、地区の皆さん、就業会員の頑張りのお蔭と感謝しています。

(理事会)

## 『総会』にご参加を!!

令和5年度の総会は5月29日(月)午後1時30分から市立勤労会館ホールで行います。

総会では、10年会員、20年会員の表彰と、令和4年度事業報告、令和5年度事業計画及び収支予算、令和4年度計算書類及び財産目録についてを審議します。

また、会員の最高議決機関として役員を選任も行われます。総会終了後は、「のびのび健康体操」の講習もあります。皆さん、お誘い合わせのうえ、ご参加ください。

(理事会)

**いきいき シルバーフェア** 新型コロナで3年間開催できなかった  
開催予告 『第18回いきいきシルバーフェア』を11月18日(土)市役所東の六湛寺公園で開催予定です。スタッフも募集中! (事務局)

## イベント報告

(イベント推進委員会)

### ●『カフェ・ド・ヒロタ』開催 (4月8・9日)

広田山荘で開催。1日目は小雨が降り、寒い風が吹き、あいにくの天気でしたが、雨宿りに最適で好評でした。



2日目は晴天に恵まれ、満開のコバノミツバツツジと中庭の美しさの中、おいしいコーヒーと共に話も弾み、楽しい1日を過ごしていただきました。

### ●終活講座② (4月11日)

センターで「相続」について学びました。講師は会員で行政書士の稲葉さん。相続は非常に複雑で、早めにエンディングノートなどに記入し、必要に応じて遺言書を作成。速やかに相続できるよう、資料の届け出や見直しをすることが大切とのこと。



### ●健康マーじゃん② (4月24日)

広田山荘で、全6回コースの2回目が開催されました。前回より少し麻雀に慣れ、麻雀読本に従い役牌・配牌、役牌の点数などを学びました。前半40分は講義で、残りの時間は実践講座でした。自分の手牌を作ることや場の流れを実践することは、頭の体操になり好評でした。



## 『会員作品展』のご準備を!

10月17日～22日に『会員作品展』を開催します。新たな出展者を期待しています。出展をしてみようと思われる方は、10月に向けて作品制作を進めてください。(イベント推進委員会)

★詳しくは、同封のチラシ参照。

### 4月末の事業実績

※( )は昨年比

- 会員数：2,181人(-5人)
- 事業高累計 (含 派遣)：69,164千円(+16,547千円)
- 就業実人員 (含 派遣)：1,527人(+41人)

### センター無事故継続日数

- 就業中：2日
- 就業途上：24日
- (2023年4月30日現在)



《広報紙配布会員のお声》

広報紙配布は、元気の秘訣。

入会9年目、2地区1,200部を配布しています。

最初は一戸ずつ現場で折り、投函していましたが2種類同時配布の時は大変な思いをしました。初めの頃は400部の配布でしたが、大型マンションなどの集合住宅が建設され、部数も増加してきました。本来なら2~3人で配布する部数ですが、配布者が見つからず現在に至っています。配布は3時間、2種同時配布時は重たくて2往復するので4時間程かかります。しかし、「有難う」「いつもご苦労さん」と声を掛けられると元気が出て、張り合いも出ます。雨の日はポストの水滴をタオルで拭き、手袋を何枚も交換しながら濡らさないように配布します。健康維持とボケ防止に始めましたが、8歳の今でも春・秋のゴルフをする元気もあり、配布会員が増えるのを期待して、もう少し頑張りたいと思います。



甲東地区  
Y.T会員



【私のお仕事】

F.E 会員  
(塩瀬・山口地区)

就業現場風景

【事務所の館内清掃業務】

今回は塩瀬・山口地区のF会員。お仕事は、中国道西宮北インター近くにある流通センター内の事務所の館内清掃です。週3回、午前3時間の勤務で、3名で館内の清掃を手際よく行っておられます。F会員はお掃除が好きで、楽しんで取り組むことで周りの方々とも自然と打ち解け、大変充実した時間を過ごしておられます。「考え込んで躊躇するよりも、前向きに明るく過ごすことで、心も体も元気になります。」と笑顔で話しておられました。(取材・広報委員会)

●地区コーナー②

夙川地区

西宮市のピリカ活動がテレビに

昨秋、読売テレビ「関西情報ねっとten」の『楽しみながら街をきれいに』という視点でゴミ拾いを特集した番組で、西宮市のゴミ拾いアプリ「ピリカ」を利用した夙川地区2班のO.T会員が、近隣のピリカ仲間とともに活動する様子が放映されました。西宮市の担当者より放映協力について大変感謝され、この放映実績が西宮市のHPに掲載されました。O会員は毎月第1日曜日、9時から約1時間、甲陽園大池清掃に参加されています。一人でも多くの方が「ピリカ活動」に関心を持ち、参加していただける方が増えれば嬉しい」とおっしゃっております。



西宮の文学散歩⑤

「阪急電車・今津線」

群像劇『阪急電車』は、「阪急電車 片道15分の奇跡」のタイトルで映画化された小説で、作者の有川ひろ氏によって



車中での小さな奇跡を描いた短編集

今津線の宝塚から西宮北口までの8駅を舞台に、全16話の短編が繋ぎ合わせされたものです。

同氏は、この作品を書いた理由について「住んでいる街が好きだ、というシンプルな気持ち」と話しています。

OLや大学生、高校生、主婦、老婦人などの登場人物が、たまたま乗り合わせた電車の中で交差する人間関係や、心と心のふれあいを描いた小さな奇跡の数々です。

(広報委員会)

《お詫び》

4月号「シルバーにしのみや」の「健康マージャン講座」開催記事の長野義則講師の所属に誤りがありました。正しくは下記です。お詫びし訂正します。

正：西宮っ子健康マージャン倶楽部  
誤：(一社)健康マージャン振興会